

事業所名 NPO法人はあとびあ21 エール

公表日 2025/2/22

利用児童数 22人(20家族)

回収数 20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	80%	20%	0%	0%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	80%	15%	5%	0%	●職員が少ないからその日の引継ぎがないことがある。帰宅するとき職員が近くにいないことがある。 ・新しい職員が入った時には教えてほしい。	・帰宅時には、その日の担当の者が必ず必要なことを伝える。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	85%	5%	0%	10%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	90%	0%	0%	10%		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	85%	5%	10%	0%	●支援計画が職員に共有されていないのではなかと思う。 ●集団行動が求められ、個々の支援が行き届いていない。	・子ども理解や支援の在り方について職員の研修を行う。 ・個別支援計画の共通理解を図り、具体的な支援の仕方を伝える場を増やす。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	90%	0%	0%	10%		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	○支援計画はしっかり作成されていると思う。 ○最適な目標を立ててもらえるので、子どもそれに向かって成長してほしい。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	80%	10%	0%	10%		・月2回モニタリングを行い、支援内容を共通理解したり、見直しをしたりしている。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90%	5%	5%	0%	●どんな接し方をしているのか、どんな声掛けがされているのか分からない。	・支援内容をHUGシステムで伝える。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90%	5%	0%	5%	・冬休みは利用日に遠足がなく残念。	・バス遠足の曜日を検討する。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	80%	10%	0%	10%	○合同のクリスマス会が楽しかった。	・大門児童館の催し物に参加して交流を図っている。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	95%	5%	0%	0%		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95%	5%	0%	0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	80%	10%	0%	10%	○講師を招いての講義はとても勉強になった。	・今年度は10月5日に開催した。来年度も家族対象の研修会の実施を検討する。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	85%	5%	10%	0%	●気になることは迎え時に直接伝えてほしい。 ○HUGシステムで活動内容を把握できて嬉しい。	・帰宅時には、その日の担当の者が必ず必要なことを伝える。希望の保護者には、HUGシステムだけでなくLINEや口頭等で伝える。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90%	5%	5%	0%		・年2回の定期面談以外にも希望があれば相談の機会を設けていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	90%	5%	5%	0%	●人による。 ●保護者の要望に寄り添った姿勢が感じられない。忙しそうで相談しづらい。家庭の状況も把握して支援ほしいのに声が掛けられない。	・保護者の思いを受け止めて話を聞くように努める。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	60%	15%	5%	20%	○夏祭りは親子で楽しめた。	・今年度は、保護者会(4月)と夏祭り(8月)を開催した。来年度も継続して行い、参加を呼びかける。
19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90%	0%	10%	0%		・相談員と連携して対応する。 ・本施設の他にも相談できる場を周知・説明するよう対応する。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90%	0%	10%	0%	●HUGがメインで迎え時に何も話さない時がある。相談は対面で、持ち物はLINEで、など臨機応変に対応してほしい。	・帰宅時には、その日の担当の者が必ず必要なことを伝える。希望の保護者には、HUGシステムでなくLINEや口頭、プリント等で伝える。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	95%	5%	0%	0%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90%	5%	0%	5%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	90%	5%	0%	5%		・それぞれのマニュアルはHPで公開している。また、保護者が手に取って見ることができるところに置いておく。 ・2か月に1度避難訓練を行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	90%	5%	0%	5%		・年間を通し、安全計画の取り組みについてHUGを利用し、説明・共有できるようにする。 ・4月の保護者会で説明をする機会をもつ。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85%	0%	0%	15%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85%	5%	5%	5%		・子どもの人間関係に配慮し、安心して過ごすことができるように努める。 ・トラブル対応を丁寧に行う。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	90%	0%	10%	0%	・他の利用者と職員による。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	80%	20%	0%	0%	・他の利用者と職員による。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	90%	5%	5%	0%	●支援と言うより「大きなトラブルにならないように言うことを聞かせている」というイメージ。声かけ内容に本人が納得していないことが多い。 ●子供が不安定になっていて活動に積極的にでない時があるがもっと見守りつつ寄り添ってもらいたい。	・個々の対応を丁寧に行うよう努める。